

日 付 令和元年7月16日(火)  
担当所属 山梨県教育庁 学術文化財課  
担当者名 尾形 哲哉  
連絡先 055-223-1792 (内線:8515)  
<http://www.pref.yamanashi.jp/gakujutu/bunkazaihogo/houdou.html>

## 登録有形文化財（建造物）の登録について

○令和元年7月19日（金）に開催される国の文化審議会（会長 さとうまこと 佐藤信氏）は、新たに196件を登録有形文化財（建造物）とするよう文部科学大臣に答申する予定です。なお、報道の解禁は次のとおりでお願いします。

### 報道解禁

- ・ ラジオ、テレビ、インターネット  
: 7月19日（金） 17時以降
- ・ 新 聞 : 7月20日（土）朝刊

○山梨県内での登録有形文化財（建造物）は次の6件（詳細別紙）

まるふじぶどうしゅこうぎょうきゅうじょうぞうぐら  
「丸藤葡萄酒工業旧醸造蔵」（甲州市勝沼町藤井）

まるふじぶどうしゅこうぎょうびんちよぞうこ  
「丸藤葡萄酒工業瓶貯蔵庫」（甲州市勝沼町藤井）

かつぬまじょうぞうしゅおくけんじむしょ  
「勝沼醸造主屋兼事務所」（甲州市勝沼町下岩崎）

かつぬまじょうぞうたるちよぞうこ  
「勝沼醸造樽貯蔵庫」（甲州市勝沼町下岩崎）

くらむぼんわいんきゅうしゅおく  
「くらむぼんワイン旧主屋」（甲州市勝沼町下岩崎）

くらむぼんわいんわいんせらー  
「くらむぼんワインワインセラー」（甲州市勝沼町下岩崎）

- ・ いずれも甲州市勝沼町にある老舗ワイン醸造所施設。
- ・ ワイン産地として全国的に知られている勝沼地区の歴史的景観を構成している建造物。

○この結果、官報告示を経て、本県の登録有形文化財（建造物）は、合計140件となる見込みである。

#### ※文化財登録制度

届出制と指導・助言・勧告を基本とする緩やかな保護制度で、従来の指定制度を補完する制度として平成8年10月に創設された。

建築後50年を経過している建造物で、次の基準のいずれかにあてはまるものが登録有形文化財（建造物）の対象となる。

- 一 国土の歴史的景観に寄与しているもの
- 二 造形の規範となっているもの
- 三 再現することが容易でないもの

別紙

- 1 種 別 建築物
- 2 名 称 丸藤葡萄酒工業旧醸造蔵  
まるふじぶどうしゅこうぎょうきゅうじょうぞうぐら
- 3 所在地 甲州市勝沼町藤井字三口神776他
- 4 所有者 個人
- 5 建築年代 明治前期／大正後期増築
- 6 登録基準 「(一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの」
- 7 特徴等

明治23年(1890)に創業した勝沼町でも老舗ワイン醸造所である丸藤葡萄酒工業敷地中央に建つ旧醸造蔵。建物は、土蔵造2階建、切妻造平入で、外壁は漆喰塗りで腰を<sup>たては</sup>堅羽目板張<sup>めいたばり</sup>。内部は、板張りで壁を漆喰塗りととなっている。ワイン醸造の中心施設の一つである。



外観



内観

別紙

- 1 種 別            その他工作物
- 2 名 称            まるふじぶどうしゅこうぎょうびんちよぞうこ  
丸藤葡萄酒工業瓶貯蔵庫
- 3 所在地           甲州市勝沼町藤井字三口神776他
- 4 所有者           個人
- 5 建築年代        昭和33年／昭和35年増築・平成6年改修
- 6 登録基準        「(一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの」
- 7 特徴等

敷地東辺に建つ鉄筋コンクリート造の、もとワイン発酵用の貯蔵タンク。内部は南半が5区画、北半が6区画に隔てられており、各区画の上部に液投入口、下部に排出口を穿つ。現在は瓶貯蔵庫及び見学施設として使用している。当時のワイン醸造過程を伝える希少な遺例である



内観



外観

別紙

- 1 種 別 建築物
- 2 名 称 かつぬまじょうぞうしゅおくけんじむしよ  
勝沼醸造主屋兼事務所
- 3 所在地 甲州市勝沼町下岩崎371
- 4 所有者 個人
- 5 建築年代 明治後期
- 6 登録基準 「(一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの」
- 7 特徴等

旧甲州街道の県道沿いに建つ、ワイン醸造会社の主屋兼事務所として使用されている建物である。木造2階建、切妻造平入の建物で、東側に土間が設けられ、北西隅の座敷から縁を介して前庭を望む。北面2階に取付く縁と手摺が街路からの景観を形作っている。



外観1



外観2

別紙

- 1 種 別 建築物
- 2 名 称 勝沼醸造樽貯蔵庫  
かつぬまじょうぞうたるちよぞうこ
- 3 所在地 甲州市勝沼町下岩崎371他
- 4 所有者 個人
- 5 建築年代 昭和24年頃／平成12年改修
- 6 登録基準 「(一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの」
- 7 特徴

主屋の横に建つ樽貯蔵庫。桁行13m、梁間3.6mの南北に長い建物である。土蔵造り2階建て、外壁は漆喰仕上で腰壁は人工石洗出し仕上げとなっている。内部は1、2階とも1室である。主屋兼事務所とならび良質な景観を形作っている。



外観



内観

別紙

- 1 種 別 建築物
- 2 名 称 くらむぼんワイン旧主屋  
くらむぼんわいんきゅうしゅおく
- 3 所在地 甲州市勝沼町下岩崎字田中835他
- 4 所有者 個人
- 5 建築年代 明治後期／大正9年移築
- 6 登録基準 「(一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの」
- 7 特徴

東西棟の木造2階建、切妻造棧瓦葺の建物で、屋根中央に越屋根を載せた養蚕型民家である。1階は東に土間をとり、西寄りに1階に6室が設けられており、西南隅の座敷には床、棚、付書院が置かれている。養蚕農家の趣を残すワイン醸造家の主屋である



外観



内観

別紙

- 1 種 別 建築物
- 2 名 称 くらむぼんわいんわいんせらー  
くらむぼんワインワインセラー
- 3 所在地 甲州市勝沼町下岩崎字田中835他
- 4 所有者 個人
- 5 建築年代 明治後期／昭和前期増築、同48年改修
- 6 登録基準 「(三)再現することが容易でないもの」
- 7 特徴

旧主屋の北に東に面して建つ、木造2階建の上屋の直下に地下室がある。建物外の西側にも、もとはブドウ冷蔵庫だった地下室があり、周囲の川から水を引き込み上屋の地下に溜めて冷却を行っていた。現在は、ワイン熟成庫として使用している。市内でも希少なブドウ冷蔵庫の遺例である。



外観



内観